

題材（小単元名）	教科書	学習内容	教材・教具	備考
地面を流れる水のゆくえ	28～34P 観察 1 水の流れと地面のかたむき 実験 1 土のつぶの大きさと水のしみこみ方	水の流れと地面の傾きには、どんな関係があるのだろうか。 ・水の流れがあるところに、地面の傾きがあるかどうか調べる。 土の種類と水のしみこみ方には、どんな関係があるのだろうか。 ・いろいろな場所の土の粒を観察し、ペットボトルで作った装置を使って水のしみこむようすを調べる。	いろいろな場所の土 ペットボトル ガーゼ・輪ゴム 虫めがね	
夏の夜空	58～63P 観察 1 夏の星	夜空にかがやく星には、どんなちがいがあるのだろうか。 ・星座早見の使い方を学び、夏に観察しやすい明るい星や星座などについて学習する。 ・プラネタリウムを使って夏の夜空を観察する。	製作済の星座早見	デジタルプラネタリウム利用
月の動き	68～71P 観察 1 月の動き	月も、太陽と同じように、時刻とともに動いていくのだろうか。 ・月の形と名前を確認し、形ごとに動きや出没の時間帯について学習する。 ・プラネタリウムを使って月の形ごとに動きや出没の時間帯を確認する。		デジタルプラネタリウム利用
星の動き	72～75P 観察 2 星の位置とならび方	星も、時刻とともに動いていくのだろうか。 ・星座早見を使って、カシオペア座や北極星に着目しながら星の動き方を学習する。 ・プラネタリウムを使って、星の動きを観察する。	製作済の星座早見	デジタルプラネタリウム利用
冬の夜空	128～131P 観察 1 冬の星	冬の星も、明るさや色にちがいがあり、時ごとともに、動いていくのだろうか。 ・星座早見を使って、冬に観察しやすい明るい星や星座などについて学習する。 ・プラネタリウムを使って冬の夜空を観察する。	製作済の星座早見	デジタルプラネタリウム利用
金ぞくのあたたまり方	142～144P 実験 1 金ぞくのあたたまり方	金ぞくはどのようにあたたまっていくのだろうか。 ・金属の棒と板のあたたまり方を調べる。 <スタンドの使い方 113P・実験用ガスコンロの使い方 123P>	金属の棒と板・スタンド 示温テープ・示温シール 実験用ガスコンロ	
水のあたたまり方	145～148P 実験 2 試験管の中の水のあたたまり方 実験 3 ビーカーの中の水のあたたまり方	水は、どのようにあたたまっていくのだろうか。 ・試験管に入れた水のあたたまり方を調べる。 水は、どのようにして、全体があたたまっていくのだろうか。 ・ビーカーに入れた水のあたたまり方を調べる。 <スタンドの使い方 113P・実験用ガスコンロの使い方 123P>	試験管 ビーカー 示温テープ・示温インク 沸騰石 実験用ガスコンロ スタンド	
空気のあたたまり方	153P くらしとリンク・大空にうかぶ熱気球	空気は、どのようにあたたまっていくのだろうか。 ・熱気球を作って飛ばし、空気のあたたまり方を調べる。 <空気のあたたまり方 149, 150P>	熱気球の材料 発射台 チャッカマン	11月～2月限定

備考 ・ 学習内容・備考を必ずご確認のうえ、上記「科学センター理科学習題材表」より題材をご選択ください。
・ 科学センター理科学習確認票（4月）に、学校での状況予定「学習前」・「学習中」・「学習後」の予定を記入してください。また、科学センター理科学習実施前に変更があれば連絡してください。

令和7年度 科学センター理科学習題材表について（補足）4年生

阿南市科学センター

科学センター理科学習の各学年の題材を選択していただくに当たり、時期・題材によりいくつか配慮していただきたいものがあります。また、取り方の参考になる例も記載しております。以下をご参照の上、各校でご選択いただけますようお願いいたします。

●時期限定題材

「空気のあたたまり方」

※11月～2月限定

●学習効果を高める取り方例

- ・「金属のあたたまり方」
- ・「水のあたたまり方」
- ・「空気のあたたまり方」

●科学センターならではの学習利用の取り方例

- ・「夏の夜空」（冬の夜空）
- ・「その他1つ」
- ・「その他1つ」

- ・「月の動き」
- ・「星の動き」
- ・「その他1つ」（天文以外）